保管用

保証書付

KANKYO
株式会社 カンキョー

取扱説明書

タービュランス空気清浄機

TB501

この度はタービュランス空気清浄機TB501をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要になったときに再度お読みください。

もくじ

安全上のご注意	1〜2
特長 各部の名称と機能	3〜4
運転前に ●設置場所を決める ●電源プラグを差し込む	5
運転のしかた ●操作パネル●オート/カスタム/手動 ●オート/カスタムオート ●ロータリーイオンの調節 ●センサー●お手入れのお知らせ ●ロータリーフィルターの管理 ●オーバーホールサインについて	6〜10
フロントカバー/プレフィルター/ロータリーフィルターの脱着のしかた	11
お手入れ ●お手入れ表示が点滅したら ●ロータリーフィルターの交換 ●イオンサークルの交換	12〜15
Q＆A	16〜20
定格・定期交換品/別売品 長期間ご使用にならないときは アフターサービス	21〜22

安全上のご注意　ご使用前に必ずお読みください

※ ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。	⚠ 注意　誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の例	
⃠記号は、禁止(してはいけないこと)を示します。記載されている禁止内容をよくお読みください。	❗記号は、強制(必ずすること)を示します。記載されている内容をよくお読みください。

⚠ 警告

濡れた手で差込みプラグを抜き差ししないこと。
感電やケガ、故障の原因になります。

電源プラグの抜き差しで、運転を停止させないこと。
感電や故障、火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外では使用しないこと。
たこ足配線などで定格を超えると、感電や発熱、故障や火災の原因になります。

電源コードは傷つけたり、加工しないこと。
感電や故障、火災の原因になります。重いものをのせたり、挟み込んだり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。

電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。
感電や故障、火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込むこと。
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

お手入れや移動させるときは必ず運転スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜くこと。
不意に作動してケガをしたり、感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜くこと。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して故障、発熱、発火、火災の原因になることがあります。

電源プラグのホコリなどは定期的に取り、ガタつきのないようにコンセントに根元まで確実に差し込むこと。
ホコリがたまったり接続が不完全な場合は、感電や故障、火災の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと。
感電やケガ、故障の原因になります。

運転停止直後に内部を触らないこと。
運転を停止してもロータリーフィルターはすぐに停止しませんので、直後に内部に触れるとケガや感電の原因となります。

可燃性のものや火のついたタバコ・線香などを近づけないこと。
本体が溶けたり、引火して火災の原因になります。

燃焼器具と一緒に使う場合は換気をすること。
一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス成分は除去できません。
タバコの有害物質(一酸化炭素など)は除去できません。

浴室などの多湿、水のかかりやすい場所で使用しないこと。
感電、漏電や火災、故障の原因になります。

油分の浮遊や、可燃性ガスが漏れる恐れのある場所で使用しないこと。
本体内にたまると、発火や火災、故障の原因になります。
この商品に換気機能はありません。

分解したり修理をしないこと。
火災や感電、故障やケガの原因になります。修理は、サービスセンターにご相談ください。

異常時は、ただちに運転を停止して電源プラグを抜き、サービスセンターにご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電、火災の原因になります。

注意

壁から20ｃｍ以上離すこと。

長期間使用すると、壁が汚れる原因になります。壁掛け金具をご使用する際は壁面にシートを取り付けるなどの対策をしてください。

水平かつ丈夫な場所で使用すること。

不安定な場所では、振動や転倒、落下の原因になります。

押し入れの中や家具のすき間など、狭い場所で使用しないこと。

風通しが悪くなり、発熱や発火、故障などの原因になります。

本体からの風が直接あたるところに燃焼機器を置かないこと。

燃焼機器の不完全燃焼の原因になります。一酸化炭素を除去するものではありません。

屋内専用です。直射日光の当たる場所、雨風の当たる場所で使用しないこと。

変色や発熱・故障や火災の原因になります。

加湿器などの水蒸気が当たる場所で使用しないこと。

フィルターの寿命が低下したり、感電・故障の原因になります。

分解・改造をしないこと。

火災や感電、故障やケガの原因になります。

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと。

故障や発熱、発火の恐れがあります。

水につけたり、かけたりしないこと。

感電や故障、火災の原因になります。

本体の上に乗ったり、腰掛けたりしないこと。

落下、転倒などにより、ケガの原因や、故障・破損の原因になります。

運転中に吸込口、吹出口をふさがないこと。

機能低下や故障の原因になります。

暖房機器周辺など高温になる場所では使用しないこと。

熱により変色、変形の原因になります。

ロータリーフィルターを外したまま運転しないこと。

清浄効果が出ない上に、故障の原因にもなります。

動植物に直接風を当てないこと。

悪影響を及ぼす原因になります。

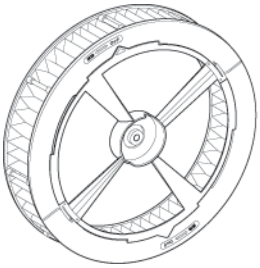
ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤を使用しないこと。

本体のひび割れや変形、ショートによる感電、引火による火災の原因になることがあります。

くんじょうタイプの殺虫剤を使う時は、運転しないこと。

内部に殺虫薬剤が蓄積、放出され健康を害することがあります。使用後は十分に換気をしてから運転してください。

特 長



国内外特許

**世界初のハイブリッド
ロータリーフィルター**

フィルター自身が風を起こす

タービュランス空気清浄機TB501に搭載されている「ハイブリッド・ロータリーフィルター」は、フィルター自身が回転して集塵するという、これまでにない全く新しい方式。

世界各国で特許を取得しています。

ファンがないから薄型

集塵性能を損なうことなく本体の小型、薄型化を可能にしました。

大風量＆静か

開口の大きいフロント吸い込み式で、薄型なのに大風量。
静音運転の静かさにもこだわりました。

置き場所を選ばない

スリムで軽く設置場所を選びません。空気が循環する場所へ設置しやすいため、製品の性能が充分に発揮されます。

省エネ設計

トップクラスの省電力設計。

ロータリーイオン

内部に発生しているロータリーイオンで、集塵・消臭性能をさらに強化しています。

カスタムオート

通常オートのほかに、ご使用用途に合わせて、運転を自動コントロールするカスタムオート搭載。

3種類からお選びいただけます。

3種類のロータリーフィルターが管理可能

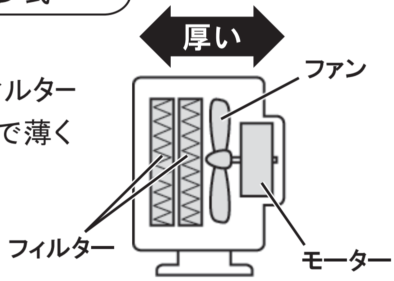
季節や用途に応じて専用のハイブリッド・ロータリーフィルターに交換するとき、それまで使用していたロータリーフィルターの使用状況を記憶させておくことができ、最後まで使い切ることができます。

スリム

フィルター自身が風を起こす独自の方式なので、シンプルで薄型です。

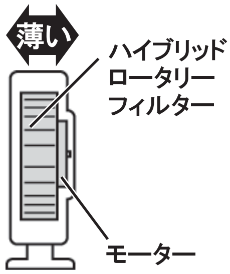
一般ファン式

ファンとフィルターを重ねるので薄くできない



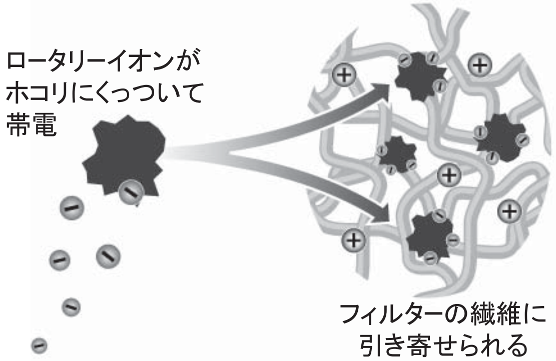
ハイブリッド・ロータリーフィルター式

ファンとフィルターがひとつになって薄型・軽量

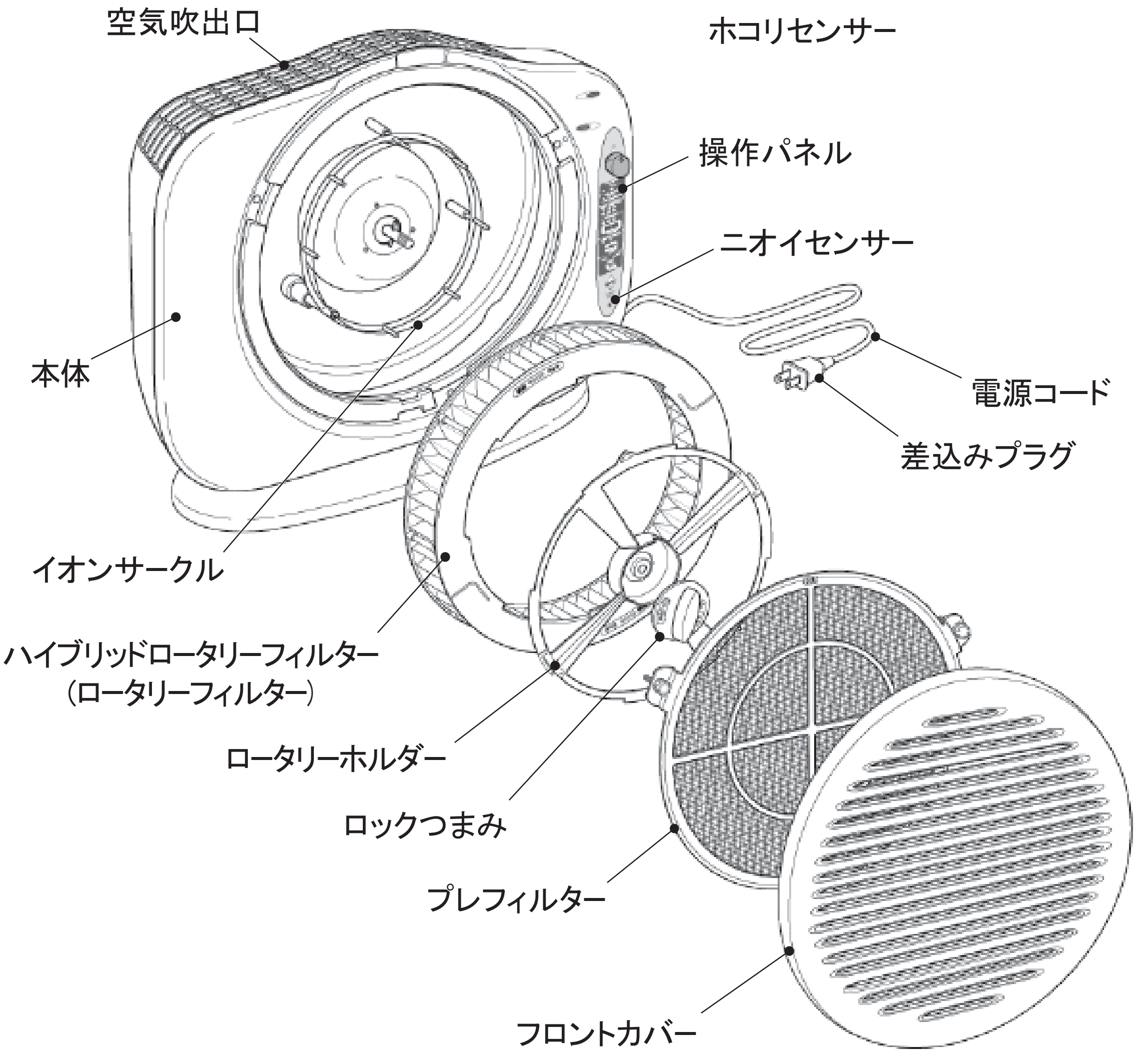


イオンサークルが集塵効率をアップ

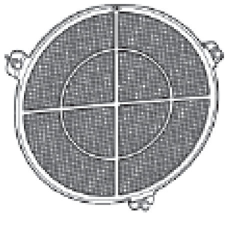
本体内に放出されるロータリーイオンが、吸い込んだホコリを強力に帯電させます。帯電したホコリは、磁石のようにハイブリッド・ロータリーフィルターに吸い寄せられます。



各部の名称と機能



プレフィルター

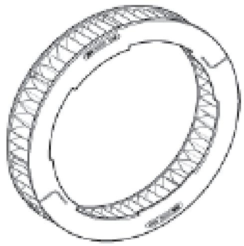


ロータリーフィルターの手前で、綿ボコリなど大きめのホコリを除去します。

イオンサークル

プレフィルターを通過した小さなホコリなどの粒子を強力に帯電させます。
ロータリーイオンも発生させます。

ハイブリッド ロータリーフィルター



イオンサークルで帯電した小さなホコリを捕集します。波型の活性炭入りろ材なので、集塵力と消臭性能に優れています。

運転前に

設置場所を決める

性能を最大限に発揮するために、空気の循環しやすい場所に設置するのが効果的です。本体の前面や上部に障害物がない場所を選んでください。

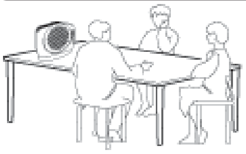
大きめの粒子を取りたいとき

花粉など大きめの粒子を取りたい時は、本体を低い位置に置くと効果的です。

小さめの粒子を取りたいとき

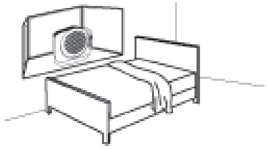
タバコの煙など小さい粒子を取りたいときは、本体を高めの位置に設置すると効果的です。

食卓など人の集まる場所



机の上などに置くと、よりスピーディーに卓上の空気を清浄できます。

家具など障害物のある場所



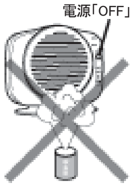
棚の上や出窓など、高い場所に置くと、効果的です。

設置および運転時のご注意

キッチンの近くなど常時油分が飛散するところには、設置しないでください。

□ プレフィルターやロータリーフィルターが目詰まりして、性能を発揮できなくなる上に、寿命も短くなります。
□ お手入れランプが点灯しやすくなります。

くんじょうタイプの殺虫剤を使用する時は電源スイッチを「OFF」にしてください。



□ 溶剤が本体を変質させるなど破損、故障の原因になります。
□ ロータリーフィルターの寿命が短くなります。
□ 殺虫剤の成分が内部にたまり、飛散する恐れがあります。

ヘアスプレーや殺虫剤などスプレー類を直接吸い込ませないようにしてください。

□ 溶剤がプラスチックなどを変質させるなど破損、故障の原因になります。
□ ロータリーフィルターの寿命が短くなります。
□ 発火の原因になることがあります。

加湿器などの水蒸気を吸い込ませたり、水をかけたりしないでください。

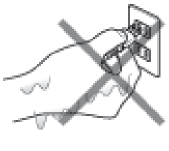
□ フィルターの寿命が短くなることがあります。
□ 感電や故障の原因になることがあります。
□ 水がかかった時は、直ちに使用を中止してください。

空気が汚れた状態、ニオイが充満した状態で電源スイッチを「ON」にすると、センサーの感度がにぶくなります。

□ 電源スイッチを入れる前に窓を開けるなど、できるだけきれいな空気の状態にしてください。
□ タバコ、化粧品、スプレーなどのご使用後は充分に換気をしてください。

※本体の吹き出し口が壁に近いと、周辺の汚れた空気を巻き込み壁が汚れる場合があります。壁から20ｃｍ以上を目安に離して設置してください。
※水平で安定した場所に設置してください。不安定なところでは振動などの原因になります。

電源プラグを差し込む

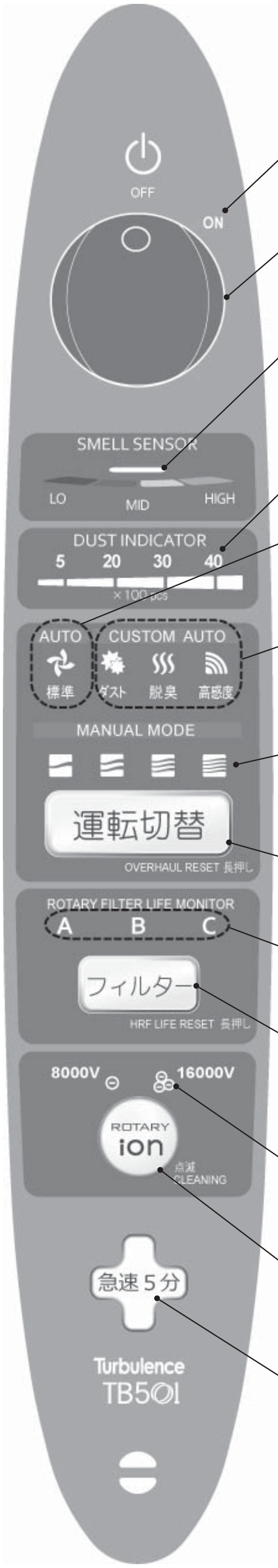


電源プラグを奥までしっかり差し込みます。

※濡れた手で、電源プラグの抜き差しは絶対にしないでください。感電のおそれがあります。
※テレビ、ラジオなどにノイズが出る場合があります。その場合には機器の同一のコンセントの使用を避け、2m以上離してください。

運転のしかた

操作パネル



電源表示
電源スイッチが入ると点灯します。

電源スイッチ

ニオイレベル 表示
ニオイの強さを４色で表示します。

ホコリレベル 表示
ホコリの多さを４段階の表示でお知らせします。

オート表示
標準のオートで、幅広い用途に対応します。運転開始時に、本モードからスタートします。

カスタムオート表示
「運転切替」ボタンを押すと、用途に合わせて３つのカスタムオートが選択できます。

風量表示
風量の多さを４段階のアイコンでお知らせします。

静音　中　強　急速

※オート、カスタムオート時、各風量はそれぞれのモードに合わせて自動的に変化します。

運転切替 ボタン
オート、カスタムオート、手動運転の切り替えをします。

フィルター セレクト表示/フィルター寿命表示
フィルターボタンで選択したＡＢＣいずれかが点灯します。異なる種類のフィルターをご使用する際に、フィルターボタンを押して設定します。

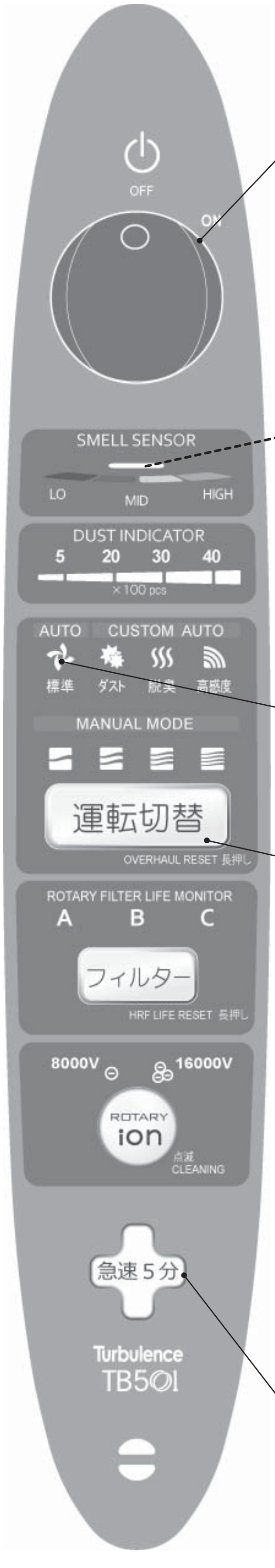
フィルター ボタン
ハイブリッド・ロータリーフィルターの寿命を管理します。
(３種類まで同時に管理できます。)

ロータリーイオン 表示/お手入れ表示
ロータリーイオンの強さを表示します。

ロータリーイオン ボタン
ロータリーイオンの強さを選択できます(手動運転時)。

急速５分 ボタン
素早く清浄したいときに押します。

オート/カスタムオート/手動



運転の前に 電源プラグが、コンセントにしっかり差し込まれていることを確認してください。

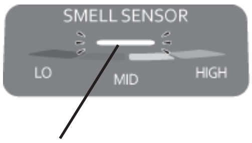
電源スイッチを右に回す

電源スイッチを「ON」にすると、電源「ON」が点灯し、約15秒間周囲の空気の状態を測定します。

測定後に「AUTO」(オート・自動運転)を始めます。停止する時は「OFF」に戻します。

> プレフィルター・フロントカバーが正しくセットされていないと、電源スイッチを「ON」にしても運転しません。

運転開始時は…



マルチグラデーション点灯

電源スイッチを「ON」にしてから約15秒間周囲の空気の状態を測定します。

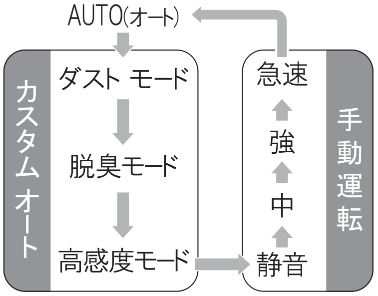
測定中はSMELL SENSORのランプがマルチグラデーションに点灯します。

測定が終わると、ニオイレベルを表示し、これを基準に風量を自動調節します。

オート（AUTO）表示

電源ON後はこのランプが点灯し、自動運転します。空気の状態を感知して、風量を自動的に切り替えるモードです。

運転モードを選択する



ボタンを押すごとにオート（AUTO）とカスタムオート（CUSTOM AUTO）手動運転(MANUAL MODE)を選択できます。

オート（AUTO）とカスタムオート（CUSTOM AUTO）が点滅したときは P10

全ての風量ランプが点滅したときは P16

※ 急速運転時のエコ機能について

急速運転時、最長で10分間急速運転します。その後1段階下の強運転に自動的に切り替わります。

AUTO、カスタムオートの時に10分後に強運転に切り替わっても、センサー情報から急速運転が必要と判断した場合は、再び急速運転になります。

急速5分

素早く清浄したいときに押します。手動運転(MANUAL MODE)の急速運転よりもハイパワーで運転し、5分後に自動的に直前の運転モードに戻ります。

オート / カスタムオート

TB501の運転モードは、幅広い用途に対応するオート（AUTO）と、用途別3種類のカスタムオート(CUSTOM AUTO)からお選びいただけます。

標準

幅広い用途に対応

ホコリ、ニオイセンサーの感度を標準で運転します。

風量：静音 ⇔ 急速

ロータリーイオン・強さ：標準 ⇔ 高

ホコリセンサー・感度：標準 ⇔ 高

ニオイセンサー・感度：標準 ⇔ 高

ダスト

お掃除などでホコリが出る時

ホコリセンサーの感度を高くして、敏感に反応するようにします。

風量：静音 ⇔ 強

ロータリーイオン・強さ：標準 ⇔ 高

ホコリセンサー・感度：標準 ⇔ 高

ニオイセンサー・感度：標準 ⇔ 高

脱臭

漂うニオイをじっくり取りたい時

ロータリーフィルターの回転を控えめにし、ロータリーイオンの働きを強くします。

風量：静音 ⇔ 強

ロータリーイオン・強さ：標準 ⇔ 高

ホコリセンサー・感度：標準 ⇔ 高

ニオイセンサー・感度：標準 ⇔ 高

高感度

喫煙などニオイと煙がこもる時

ホコリ、ニオイセンサーの感度を高くし、ロータリーイオンの働きを強くします。

風量：静音 ⇔ 急速

ロータリーイオン・強さ：標準 ⇔ 高

ホコリセンサー・感度：標準 ⇔ 高

ニオイセンサー・感度：標準 ⇔ 高

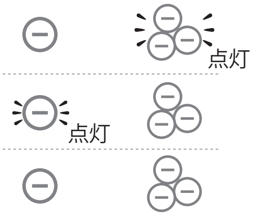
ロータリーイオンの調節

手動運転時に「ROTALY ion」が調節できます

消臭効果を強くしたいとき。→ 高

ロータリーイオンの音(サーという音)が気になるとき。→ 標準 / OFF（消灯）

高 → 標準 → OFF → 高



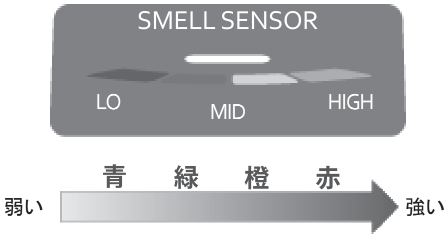
※ オート(AUTO)、カスタムオート(CUSTOM AUTO)の時は調節できません。
調節する時は、「運転切替」ボタンを押して手動に切り替えてから、「ROTALY ion」ボタンを押して調節してください。

※ 消灯時(OFF)は、空気清浄性能が低下します。

センサー

TB501は、ホコリとニオイの量を総合的に判断し、運転の強弱をコントロールするため２つのセンサーを搭載しています。(オート/カスタムオート時のみ)
運転切替ボタンで手動運転している時は、ホコリとニオイのレベル表示のみになります。

ニオイセンサー(SMELL SENSOR)表示の見かた

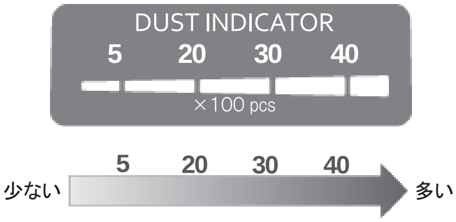


タバコなどのニオイを感知すると、その強さの度合いを４段階で点灯表示します。

センサーが反応するもの

◎ 感知します	・タバコ・線香などのニオイ ・化粧品・アルコールなど ・スプレー類
○ 感知することがあります	・水蒸気(湯気) ・オイルミスト(油煙) ・ドアの開閉による風や急激な温度変化
△ 感知しません	・ハウスダスト（ホコリ・花粉・カビ胞子など） ・細菌・ウィルス

ホコリセンサー(DUST INDICATOR)表示の見かた



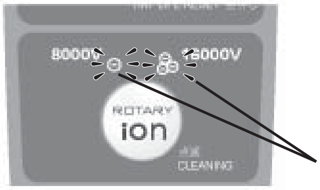
小さなホコリ(主に1μm以上)を検知すると、その量に応じて４段階で数値が点灯します。

センサーが反応するもの

◎ 感知します	・ホコリ(ハウスダスト・ダニの死がい・花粉・カビの胞子など) ・タバコなどの煙
○ 感知することがあります	・オイルミスト(油煙) ・霧状の水滴 ・スプレー類
△ 感知しません	・アルコール ・細菌・ウィルス ・ガス類

※ 常時オイルミスト(油煙)が漂っている環境では使用しないでください。
（故障や性能低下の原因となることがあります。）

お手入れのお知らせ

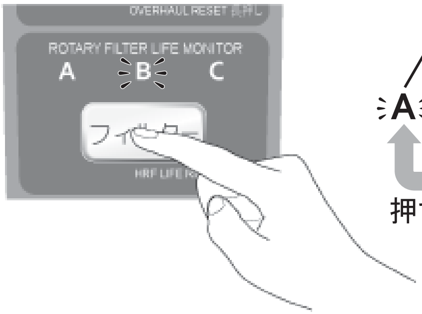


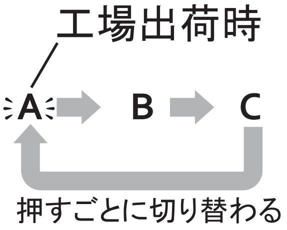
交互に点滅

本体内が汚れてくると、ロータリーイオンの2つのランプが交互に点滅して、お手入れをお知らせします。
ロータリーフィルターと周辺をお掃除してください。

P13

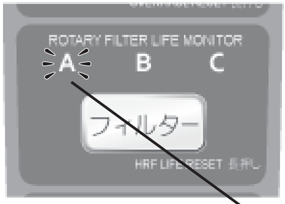
ロータリーフィルターの管理





3種類までのハイブリッド・ロータリーフィルターを管理でき、A・B・Cいずれかを表示(点灯)します。工場出荷時はAに設定されています。

ご使用中のロータリーフィルターの寿命前に、他のロータリーフィルター(消臭強化フィルターなど)をご使用する際には、BまたはCに設定してから、ご使用ください。



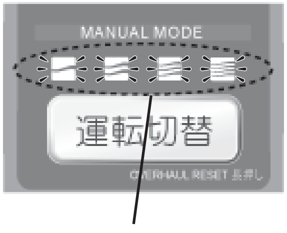
ロータリーフィルター寿命のお知らせ

設定されたA・B・Cいずれかの表示が、フィルター寿命のおよそ30日前から3秒おきに1回のゆっくりとした点滅を始めますので、その間に新しいロータリーフィルターをご用意ください。点滅が3秒おきに3回になってから約10日後に、連続した点滅になり運転を停止します。 P14

点滅(1回/3秒 → 3回/3秒)

オーバーホールサインについて

長く使われた電気製品は、各部が劣化して初期性能が発揮できなくなる場合があります。当社では、製品を長く安心してご使用いただくために、製品点検時期をお知らせするとともに、オーバーホール(有料)もお勧めしています。TB501は、運転時間の合計が5年に達すると、製品の点検時期をお知らせするようにプログラムされています。



全て点滅

オートとカスタムオートランプが3回点滅し、その後設定されている運転モードランプの点滅でお知らせいたします。その際は、カンキョーサービスセンターにご連絡ください。製品の状態をお聞かせいただき、状態によってオーバーホールのご提案をさせていただきます。快適、安全にご使用を継続していただくためにも、どうぞご連絡をお願い申し上げます。

点検項目はカンキョーのウェブサイトからもダウンロードしていただけます。点検後にご連絡をお願いいたします。オーバーホールをご用命いただくと、ご自宅へ製品を引き取りに伺います。

サービスセンター TEL 0263-92-8174 午前10時～午後5時まで(土日祝祭日を除く)

カンキョーウェブサイト http://www.kankyo-new.com/overhaul/index.html

フロントカバー/フィルター類の脱着のしかた

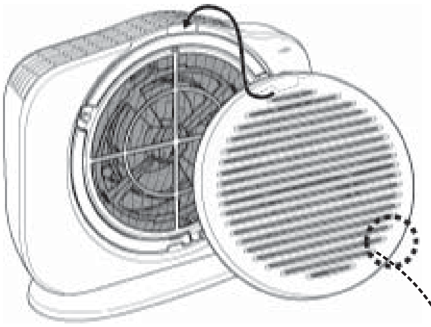
お手入れの際は、**必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いて、ロータリーフィルターの回転が止まっていることを確認してください。**
不意に作動したり、回転に巻き込まれてケガをしたり、故障の原因となることがあります。
水平で安定した場所に、本体を置いてください。
取り付けは、逆の手順で行ってください。

フロントカバー

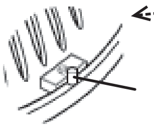
カバーのはずし方

カバーの下を引いて、はずします。

カバーの取り付け方



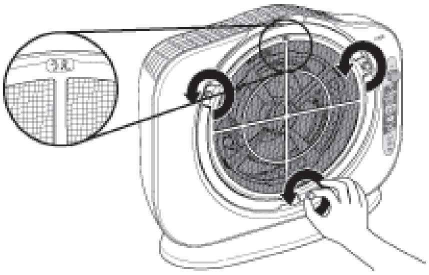
カバーの上を引っかけるようにして取り付けます。



○ カバー裏の「突起」を破損しないようにご注意ください。

プレフィルター

プレフィルターの脱着



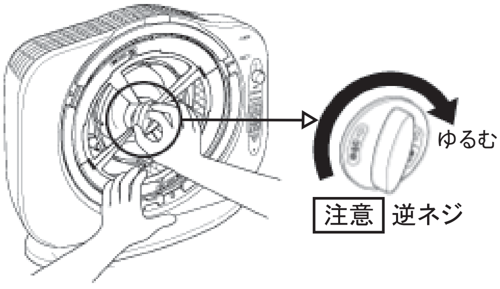
取付ネジを３か所を緩めて、プレフィルターをはずします。取り付ける際には「うえ」の刻印がある部分を上にします。

○ 取り付けの際は３か所のネジを奥まで締めてください。 P12

○ ネジ式のプレフィルターについて P17

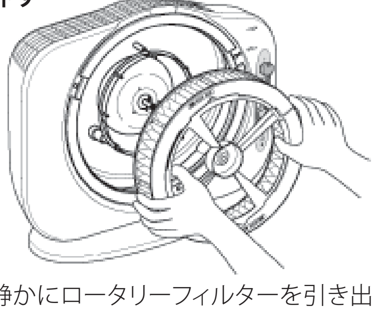
ロータリーフィルター

1 ロックつまみを外す



ロータリーフィルターを支えながらロックつまみを右に(通常のネジとは逆方向に)回してはずします。

2 取り外す



両手で静かにロータリーフィルターを引き出します。

○ この時、イオンサークルを曲げたり切ったりしないようご注意ください。

お手入れ

お手入れの前には必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いてください。不意に作動してケガをしたり故障の原因となることがあります。

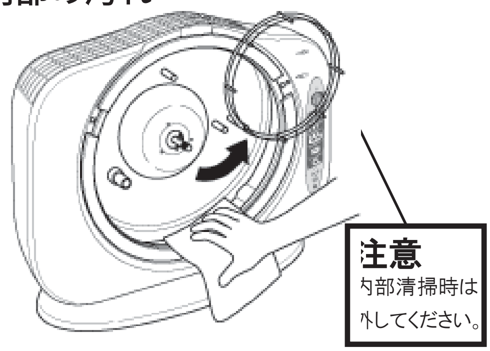
本体の汚れ

表面の汚れ

表面に付着した汚れは、やわらかい布でふき取ります。汚れがひどい場合は、かたくしぼったやわらかい布でふき取ってください。

フロントカバーに付着した綿ホコリは、ブラシ付ノズルなどを付けた掃除機で吸い取ってください。

内部の汚れ



フロントカバー/プレフィルター/ロータリーフィルターのはずしかた P11
イオンサークルのはずしかた P15
お手入れ P13

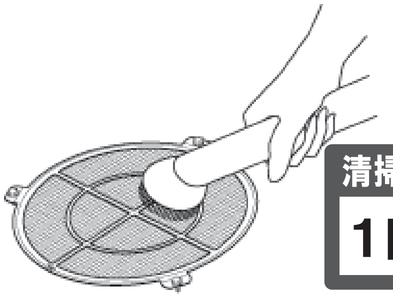
○ ロータリーフィルターをはずして内部を清掃するときは、**イオンサークルを変形、切断しないように取り外してください。**

○ ベンジンやシンナーなどの有機溶剤、みがき粉・薬剤が含浸してある雑巾(化学雑巾)・洗剤などは、製品を傷めたり故障の原因となることがあるので使用しないでください。

プレフィルターの汚れ

1

ブラシ付ノズルまたはすき間用ノズルを付けた掃除機でホコリを吸い取ります。



清掃の目安
1回/月

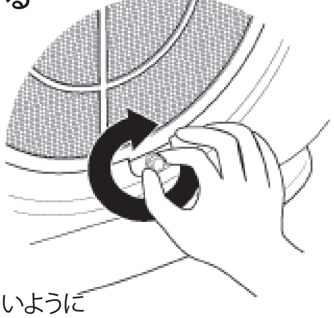
ホコリがひどい時は水洗いし、水分をよくふき取ってから取り付けてください。

○ ロータリーフィルターは、水洗いできません。

○プレフィルターの目詰まりは性能低下を招きます。月１回程度の点検・清掃をお勧めします。

2

取り付ける



ゆるみがないように奥までねじ込んでください。

○プレフィルターを取り付けるときは３か所のネジを確実にねじ込んでください。奥までねじ込まれないと、安全装置が働いて運転できないことがあります。

お手入れ表示が点滅したら

イオンサークルはロータリーフィルターに向けロータリーイオンを発生[注1]していますが、時間とともにろ材以外の部分にホコリやタバコのヤニが付着してくると、ロータリーイオンの発生が正常に行われなくなる場合があります。このとき「ロータリーイオン ボタン」の上の2つのランプが交互に点滅してお知らせしますので、お手入れをしてください。 P12

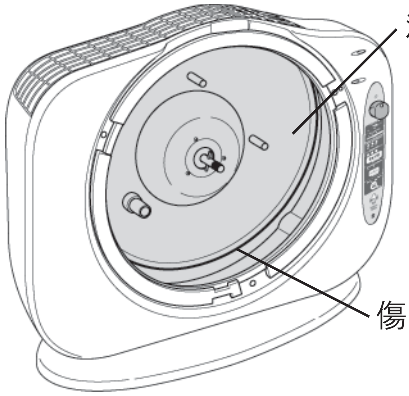
お手入れの前には必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いてください。不意に作動してケガをしたり故障の原因となることがあります。

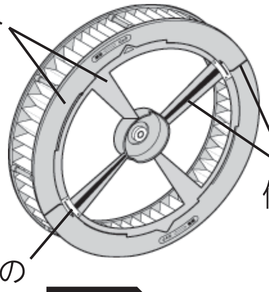
1

電源スイッチを「OFF」にし、イオンサークルをはずします。 P15

2

硬くしぼった雑巾などで、下図の清掃ポイントを中心に汚れをふき取ってください。

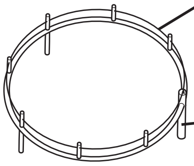




- ○ 水洗いはしないでください。
- ○ ベンジンやシンナーなどの有機溶媒、みがき粉・薬剤が含浸してある雑巾、洗剤などは製品を傷めるので使用しないでください。
- ○ 硬くしぼった雑巾などで拭き、水分が残らないように注意してください。

3

イオンサークルのプラスチック部分の汚れがひどい場合は清掃します。



○ イオンサークル(金属線)の変形・破損のないように注意してください。
○ 水洗いはしないでください。

4

清掃後にロータリーフィルター、プレフィルター、フロントカバーを取り付け、電源スイッチを「ON」にして、ランプが点滅しなくなれば完了です。

- ○ ランプが点滅したままでも運転しますが、イオンサークルが機能していないので、本来の性能は発揮できません。
- ○ 清掃後ランプが消灯しないときは、再度清掃してください。それでも消灯しないときはサービスセンターまでご相談ください。

注1）ロータリーイオンとは

火花を伴わない緩やかな空中放電です。このときマイナスイオンも発生します。
高電圧がかかりますが、本体内のみで発生し、流れる電気もわずかなので、人体にはまったく影響はありません。

ロータリーフィルターの交換

ロータリーフィルターの交換時期は、運転時間、運転モードなどを本体内にメモリーして算出しています。交換時期のおおよそ１ヶ月前からランプが3秒おきに1回の間隔で点滅し始め、交換時期が近くなるにつれ間隔が短くなり、3秒おきに3回の点滅になると10日後に運転を停止します。点滅し始めたら新しいロータリーフィルターをご用意ください。

ロータリーフィルターを「A」に設定している場合

約10日後

約10日後

約10日後

運転を自動停止

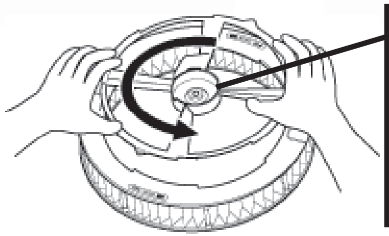
3秒おきに1回の点滅　**3秒おきに2回の点滅**　**3秒おきに3回の点滅**　**点滅のみ**

※ 作業の前には必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いてください。不意に作動してケガをしたり故障の原因となることがあります。

※ ロータリーフィルターは再生できません。掃除機で吸引したり、水洗いなどしないでください。故障の原因になります。

1 **電源スイッチを「OFF」にしロータリーフィルターをはずします。** P11

2 **はずしたロータリーフィルターを水平なところに置き、図のようにロータリーホルダーをはずします。**



ロータリーホルダーは消耗品ではありません。廃棄しないでください。

ロータリーホルダーが汚れている場合は、清掃してください。 P13

ロータリーフィルター清掃時のご注意 P18

3 **新しいロータリーフィルターを逆の手順で取り付けます。**

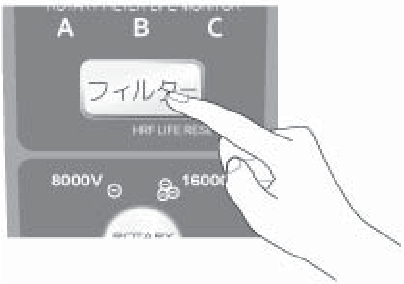
ロータリーフィルターとホルダーを結合する時は図のように矢印が「ロック」の位置になるようにしてください。

○ ランプが３秒おきに３回の点滅になってからおよそ10日で運転を自動的に停止します。

○ 交換ランプの点滅時期は、運転時間や風量をモニターして算出します。ご使用状況によって１年から３年くらいが、おおよその交換目安となります。 P18

○ ロータリーフィルターの取り扱いにご注意ください。変形・破損すると正常な運転ができなくなることがあります。

4



新しいロータリーフィルターに交換しフロントカバーまで取り付けたら、電源スイッチを「ON」にし、「フィルター」ボタンを長押ししてリセットします。

「ピッピッ」と２回電子音が鳴り、表示ランプが点滅から点灯に変わったらリセット完了です。

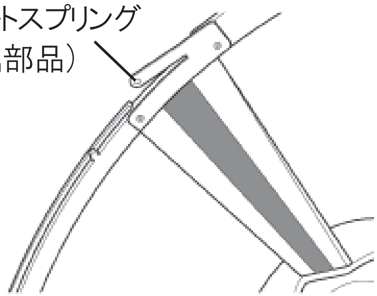
これで本体内のメモリーがリセットされ、新しいロータリーフィルターが装着されたことを認識します。

○「フィルター」ボタンは、ロータリーフィルターを交換したとき以外は長押ししないでください。

○ ロータリーフィルターを装着せずに運転しないでください。

次ページ頭の「**プレートスプリングの取り扱い**」も必ずご参照ください

ロータリーホルダー・プレートスプリングの取り扱いにご注意ください。



○ プレートスプリングは、ロータリーフィルターとロータリーホルダーを電気的につなぐ役割をはたしています。
○ プレートスプリングが変形、破損すると、性能が発揮できなくなることがありますので、取り扱いには充分に注意してください。

イオンサークルの交換

イオンサークルには高電圧がかかるので、電蝕という現象により少しずつ線が細くなり、最後には切れる消耗部品です。イオンサークルが切れたままでは本来の性能が発揮できませんので、新しいものと交換してください。

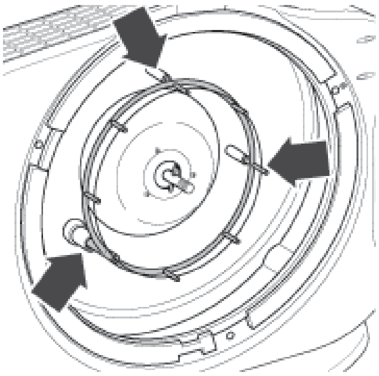
※ 作業の前には必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いてください。不意に作動してケガをしたり故障の原因となることがあります。

1

電源スイッチを「OFF」にしロータリーフィルターをはずします。

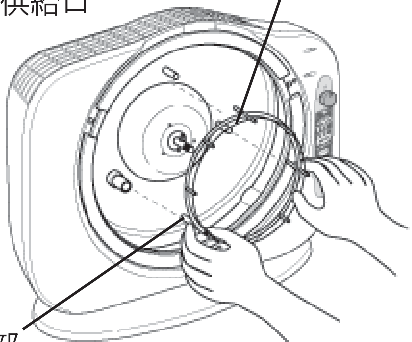
P11

2



３つの脚を少しづつ手前に引きながらイオンサークルをはずします。

3



本体の高電圧供給口の位置と、新しいイオンサークルの受電部の位置を合わせます。３つの脚を少しづつ奥までしっかり差し込みます。
ロータリーフィルター ～ フロントカバーを逆の手順で取り付けます。

P11

ご注意

※ イオンサークル取り付けの際は線に触れないようにし、折れ・曲がり、破損のないよう充分に注意してください。
○ イオンサークルを持つときは、必ず脚を持つようにしてください。
○ イオンサークルの３つ脚のうち１ヵ所が受電部になります。取り付けの際には向きに注意してください。
○ イオンサークルの寿命は、ご使用状況によって前後しますが、おおよそ２年です。

Q ＆ A

表示ランプについて

Q1 ニオイ・ホコリレベルの表示が上がらないのですが。

A1

○ 空気のきれいな状態が続いています。
センサー部分にタバコの煙や息を吹きかけて、レベル表示が上がれば正常です。

○ センサーが汚れを感知しにくい状態になっている可能性があります。
本体の向きを変えたり、移動してください。または、電源を入れなしてください。

○ センサー穴にホコリなどがたまっていませんか？
ホコリがたまっている場合は掃除機などで吸い取ってください。

P 12

Q2 電源スイッチを入れると、ニオイレベルのランプがグラデーションに光るのはなぜ？

A2

○ 周囲の空気を測定しているサインです。
電源を入れると約１５秒間、空気の汚れ具合を測定しします。この情報を基準に、その後の空気の汚れを判断します。

P 7

Q3 ニオイ・ホコリレベルの表示が下がらないのですが。

A3

○ お部屋の窓やドアが開いていたり、気密性の低いお部屋の場合、下がるのに時間がかかることがあります。

Q4 オートとカスタムオートのランプが点滅しています。

A4

○ オーバーホールのサインです。

P10

Q5 風量のランプ４つが全部点滅して動きません。

A5

○ ロータリーフィルターが回転できなくなっています。
電源を入れなおしても点滅する時は、ロータリーフィルターに異物がはさまっているなど、回転を阻害するものがないか確認してください。

フィルターについて

Q1 ホコリ・ニオイがとれなくなってきた気がする。

A1

以下の理由が考えられます。

○ プレフィルターが汚れていませんか？

１ヶ月に１回を目安にホコリを除去したり、水洗いしてください。

P12

○ ロータリーフィルターに多量のホコリがついていたり、ロータリーイオン表示が赤く点滅、点灯していませんか？

ロータリーイオンランプが点滅しているときは、ロータリーフィルター周辺が汚れているので、清掃してください。

フィルターランプが点滅しているときは、ロータリーフィルターの寿命なので交換してください。

P13
P14

○ イオンサークルが損傷していませんか？

P19

Q2 ロータリーフィルターを交換してもフィルターランプが点滅したままです。

A2

○ 交換しただけではランプの点滅は解消しません。フィルターボタンを長押ししてください。

誤ってリセットされないように、２秒間押さないとリセットできないようになっています。

P14

Q3 フィルターボタンの機能がわかりません。

A3

○ ロータリーフィルターの寿命を管理します。

3種類までのハイブリッド・ロータリーフィルターを A・B・Cに設定して、それぞれの寿命を管理します。

使用しているロータリーフィルターの寿命前に、他のロータリーフィルターに交換した時に、使用していたフィルターの運転時間を記憶させておくことができます。

P10

Q4 誤って、フィルターボタンを長押ししてしまいました。

A4

○ 電子音が２回鳴らなければリセットされていません。

ボタンを押した時に「ピッ」と音がしますが、２秒押して「ピッピッ」と音がしないとリセットされません。

○ もしリセットされてしまった場合は、これまでの使用期間を含め１～３年程度を目安にロータリーフィルターを交換されることをおすすめします。

Q5 プレフィルターの取り付けは、なぜネジ式なのですか？

A5

ロータリーフィルターは電源を「OFF」にしても、しばらく回転し続けます。

回転しているロータリーフィルターは危険なので、３か所のネジを回している間に回転が停止するように設計されています。

Q6 ロータリーフィルターや本体内部にある「黒い線(溝)」は何ですか？

A6

○ ロータリーフィルターに受けたロータリーイオン※が流れるところです。

ロータリーフィルターの性能に関わる重要な部分です。清掃時に傷付けたりしないようにご注意ください。
もし、欠けたりした時はサービスセンターまでご相談ください。

Q7 ロータリーホルダーにある「黒いテープ」は何ですか？

A7

○ ロータリーイオンが流れるところを絶縁しています。

ロータリーフィルターの性能に関わる重要な部分です。清掃時に傷付けたり、はがしたりしないようにご注意ください。
もし、はがれたりしていたらサービスセンターまでご相談ください。

※ロータリーイオン P13

Q8 ロータリーフィルターの寿命はどのくらいですか？

A8

○ ご使用状況によって変わります。

下記の条件で運転すると、ロータリーフィルターの寿命は約１年10か月となります。

※１日24時間運転で、睡眠時間の8時間を静音運転、それ以外の16時間を中運転で 稼動した場合。

ロータリーフィルターの寿命は、運転時間、運転モードなどを内部に積算して交換時期を算出しています。

交換時期のおおよそ１ヶ月前から、ランプが点滅し始め、徐々に点滅回数が多くなり、交換時期をお知らせします。

P14

運転について

Q1 手動で急速運転にしたのですが、しばらくすると強になってしまいます。

A1

○ エコ機能のはたらきです。

急速運転になってから約10分後に強運転になり、消費電力を抑えるように設計されています。

P 7

Q2 オートやカスタムオート時、夜中や無人の部屋で、風量が増える(運転が強くなる)のはなぜ？

A2

以下の理由が考えられます。

○ お部屋のニオイや状態の変化をキャッチしたために作動したもので、異常ではありません。 P 9

気になるときは、手動運転でお好みの風量を選択してください。 P 7

Q3 手動で運転を選びたいのですが。

A3

○ 運転切替ボタンを押してください。

押す毎にオート、カスタムオート(3種類)と手動運転(4段階)が選べます。

P 7

Q4 センサーの反応が鈍いのですが。

A4

○ センサー部にホコリなどがたまっていませんか？

センサー穴にホコリがたまっている場合は掃除機などで吸い取ってください。

※ ご購入直後や、長期間使用しなかったとき、一時的にセンサーの感度が鈍くなることがあります。1～2日の運転で正常に戻ります。

Q5 「急速5分」と「急速運転」の違いは？

A5

○「急速５分」は短時間で素早く清浄したい時にご使用ください。

「急速5分」ボタンを押すだけで、5分間だけ手動の「急速運転」よりも大風量で運転します。手動の「急速運転」のように「運転切替」ボタンを複数回押す手間がありません。

P 6

イオンサークルについて

Q1 暗いところで見ると中が光ってるけど大丈夫？

A1

○ 通常の運転状態です。

ご使用いただく環境によって発光する場合がありますが、光って見えるのはロータリーイオン※によるもので、異常ではありません。

Q2 「サー」という音がするけど。

A2

○ ロータリーイオン※の発生音です。

湿度によって、ある程度大きくなったり、小さくなったりします。

音が大きくなったときは、清掃してください。 P13

必要に応じて、「ROTALY ion」を調節してください。 P8

Q3 ホコリ・ニオイがとれなくなってきた気がする。

A3

○ イオンサークルが切れたり、著しく変形していませんか？

イオンサークルが切れたり大きく変形したりすると、正常なロータリーイオン※の放出ができなくなり、集塵や消臭の効率が落ちます。新しいイオンサークルに交換してください。

P15

Q4 青臭いニオイがします。

A4

○ 微量オゾンのニオイです。

イオンサークルから微量のオゾンが発生しているためまれに、青臭く感じることがあります。

タービュランス空気清浄機のオゾン発生量は環境基準(０.１ppm)より大幅に少なくなるように設計されていますので、人体に影響することはありません。

気になる時は、運転切替ボタンでAUTO、CUSTOM AUTO以外にしてから、ROTALY ionを標準または切にしてください。

P8

※ロータリーイオン P13

その他

Q1 料理臭(焼肉、焼魚など)はとれますか?

A1
○ ニオイの発生量が多いため、すぐにはとれませんが、空気を循環させながら徐々に消臭します。
カーテンやじゅうたんなどの生地に染み付いたニオイはとれません。

Q2 最適な設置場所はどこですか?

A2
以下の設置場所を参考にしてください。
○ タバコや煙が気になる場合は高いところ、ホコリが気になる場合は低いところに設置してください。
○ エアコンや扇風機などから離し、吸い込み口や吹き出し口に気流の障害となるものがない場所に設置してください。
お部屋のコーナー付近など、部屋全体の空気が循環しやすいところに設置するのがポイントです。
P5

Q3 本体近くの床や棚の上のホコリは、とれないの?

A3
○ 空気中に浮遊しているホコリをとります。既に落下したホコリはとれません。

Q4 電源が入らない(運転しない)のですが。

A4
○ フロントカバー、プレフィルターの取り付けを確認してください。
取り付けが正しくないと安全装置が働き、運転ができません。
プレフィルターの向きが正しく取り付けられているか確認してください。
プレフィルターの３か所のネジが奥まで締められているか確認してください。
フロントカバーが正しく取り付けられているか確認してください。
P11
○ フィルターセレクトランプ(Ａ・Ｂ・Ｃ)が点滅していませんか?
P14
○ 風量ランプがすべて点滅していませんか?
P16

Q5 テレビラジオ、電波時計など、電波を利用する機器にノイズが出るのですが。

A5
○ 同一のコンセントの使用を避け、製品から約２ｍ程度離してご利用ください。

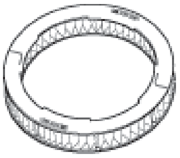
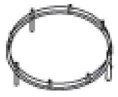
定格

型　　式	TB501
電源方式	交流100V 50/60Hz
消費電力	38/38 W
集塵方式	ハイブリッド･ロータリーフィルター式
運転モード	オート・カスタムオート(3種類)・手動(4段階)
空気浄化部（交換目安）	プレフィルター（交換不要）
	ハイブリッド･ロータリーフィルター（およそ1～3年）
	イオンサークル（およそ1～3年）
適用床面積	～26畳
使用可能温度	1～40℃
コード長さ	1.8 m
外形寸法	幅50.2×奥行16×高さ43.4 cm (本体厚さ11.7cm)
質量（重量）	5kg

定期交換品 / 別売品

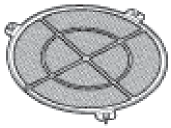
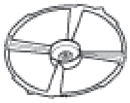
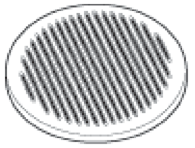
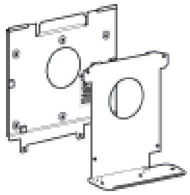
必要となった場合には、サービスセンターまでお問い合わせください。

定期交換品（消耗品）

ハイブリッド･ロータリーフィルター	イオンサークル
	
交換目安１～３年 集塵、脱臭効果が弱まったかな?と思ったらお取替えをおすすめします。	交換目安１～３年 切れたらお取替えです。

※交換目安はご利用期間の目安です。ご利用状況、環境により、大きく異なる場合がございます。

別売品

プレフィルター	ロータリーホルダー	フロントカバー	ロックつまみ	壁掛け金具
				

長期間ご使用にならないときは

○ 電源プラグをコンセントから抜いてください。

○ ホコリよけとして箱に入れるか、カバーになるものなどをかぶせてください。
ホコリよけをしないと、侵入したホコリが次に運転したときに吹き出すことがあります。

○ 直射日光に当たらない風通しの良いところに立てた状態で保管してください。

アフターサービス

1.保証書の内容のご確認と保管のお願い

保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日より1年(12か月)間です

3.修理を依頼されるとき

《保証期間中》 サービスセンターまでお申し出ください。保証書の記載内容に基づき、修理をさせていただきます。

《保証期間外》 修理により使用できる製品については、ご要望により有償修理させていただきます。

※ 誤使用により故障したとき

サービスセンターにお申し出ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により、有償修理させていただきます。

4.この空気清浄機の補修用性能部品は製造打ち切り後、最低7年間保有しています

性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.上記の内容についての詳細、その他、製品に関するお問い合わせは

サービスセンターまでお問い合わせください。

> お客さまご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。また、手を加えられた製品は保証対象外となります。

サービスセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ、修理・お取り扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、下記のサービスセンターまでご連絡ください。

TEL 0263-92-8174 午前10時～午後5時まで（土日祝祭日を除く）

窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社カンキョーおよびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

愛情点検

長期間ご使用の製品は、定期的にご点検を！

こんな症状はありませんか

- コゲくさい臭いがする。電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 漏電ブレーカーが頻繁に落ちる。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常や故障がある。

事故防止のため電源スイッチを「OFF」にし、コンセントからプラグを抜いて、必ずサービスセンターに点検・修理をご依頼ください。